

## 第20回アジア競技大会への提案

2026年9月18日（金）～10月3日（土）16日間

## 提案内容

### 競技施設の提案

競技施設は、大会コンセプトの「既存施設の活用」を最大限に遵守し、規模拡充が必要な競技施設は木造の仮設建築で極力対応し、大会終了後は再利用を前提とする。



ロンドンオリンピック・アクアティクスセンター  
両翼の仮設観客席は大会終了後撤去された。



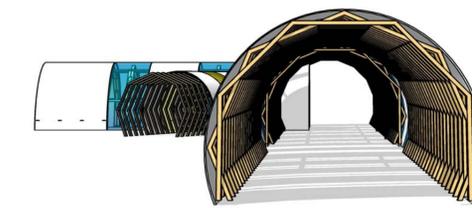
観客席も木造！



Team Timberizeによる東京オリンピック施設の提案

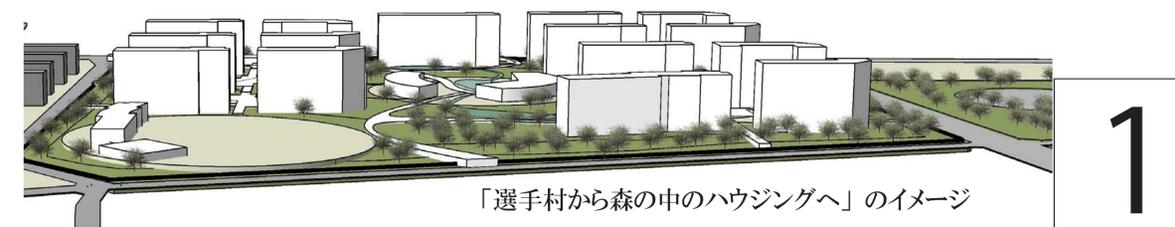
### 仮設施設「オーバーレイ」の提案

すべての競技会場で「オーバーレイ」と呼ばれる仮設施設が必要となり、そのマネージメントの如何により開催コストに影響を及ぼす。その為にも転用・再利用可能な一般流通木材を活用する。



### 選手村の提案

選手及び大会関係者約1万5千人が収容可能な選手村の候補地として、主要な競技会場から短時間で移動可能な名古屋競馬場敷地が挙げられているが、大会終了後の地域のイメージアップにつながる「街づくり」の提案をする。



「選手村から森の中のハウジングへ」のイメージ

第20回アジア協議大会は、9年後の社会の大きな変化を予測しながら、その為の施設整備が将来への「負の遺産」にならないよう、大会終了後を見据えた未来に向けてより効果的な投資にしなければならない。

そこで、来るべき循環経済社会を“なごや”が先導する為にも競技施設は地球環境にやさしく、再利用が可能な木材（循環資源）を最大限に活用すべきであり、経費節減にもつながる。

特に各競技施設整備は勿論、選手村、各競技施設周辺の「オーバーレイ」と呼ばれる大量の仮設施設への木材使用を考えるべきである。

### 第20回アジア競技大会開催構想<概要版>

平成28年9月20日  
愛知県・名古屋市作成

- 開催期間：第17回（2014年）仁川大会と同時期の、2026年9月18日（金）から10月3日（土）の16日間と仮定
- メイン会場：瑞穂公園陸上競技場
- 競技数：第18回（2018年）ジャカルタ大会で実施が予定されている36競技（追加競技を除く）と同じと仮定

#### 大会コンセプト

1. アスリートファーストの視点
2. 既存施設の活用
3. 先端技術の駆使
4. 伝統と県民・市民性に触れるおもてなし
5. アジア競技大会の開催を誇りに、さらなるスポーツ文化の普及へ貢献

#### 選手村

メイン会場と想定する瑞穂公園陸上競技場や主要な競技会場から短時間で移動できる場所に、選手始め大会関係者約1万5千人が収容可能な選手村を整備し、安心・安全・快適に滞在できる生活環境を提供  
現在、名古屋競馬場の移転が検討されており、その跡地が候補地のひとつ

#### 財政計画

大会主催者負担経費 850億円  
 運営経費 440億円  
 競技会場仮設整備費 110億円  
 選手村仮設整備費 300億円  
 上記金額は不確定要素が多いため、さらに費用の圧縮に努めるとともに、経費を精査する。

#### メインメディアセンター

ポートメッセなごやに、国際放送センターとメインプレスセンターを一体的に設置

| 競技・種目            | 競技会場（予定）          |
|------------------|-------------------|
| 1 水泳             | 競泳/飛び込み/シンクロ/水球   |
| 2 アーチェリー         | 瑞穂公園陸上競技場(多目的広場側) |
| 3 陸上競技           | マラソン              |
| 4 バドミントン         | ウイングアリーナ刈谷        |
| 5 バスケットボール       | 豊田市総合体育館          |
| 6 ボクシング          | 豊田市民総合体育館         |
| 7 カヌー            | スプリント             |
| 8 自転車            | ロードレース            |
| 9 馬術             | 大規模展示場            |
| 10 フェンシング        | 豊田市民総合体育館         |
| 11 サッカー          | 豊田市民総合体育館         |
| 12 ゴルフ           | 豊田市民総合体育館         |
| 13 体操            | 豊田市民総合体育館         |
| 14 ハンドボール        | 豊田市民総合体育館         |
| 15 ボクシング         | 豊田市民総合体育館         |
| 16 柔道            | 豊田市民総合体育館         |
| 17 近代五種          | 豊田市民総合体育館         |
| 18 ボート           | 豊田市民総合体育館         |
| 19 ラグビー          | 豊田市民総合体育館         |
| 20 射撃            | 豊田市民総合体育館         |
| 21 卓球            | 豊田市民総合体育館         |
| 22 テニス           | 豊田市民総合体育館         |
| 23 バドミントン        | 豊田市民総合体育館         |
| 24 バスケットボール      | 豊田市民総合体育館         |
| 25 バレーボール        | 豊田市民総合体育館         |
| 26 バドミントン        | 豊田市民総合体育館         |
| 27 ウエイトリフティング    | 豊田市民総合体育館         |
| 28 レスリング         | 豊田市民総合体育館         |
| 29 野球            | 豊田市民総合体育館         |
| 30 ソフトボール        | 豊田市民総合体育館         |
| 31 空手            | 豊田市民総合体育館         |
| 32 カラテ           | 豊田市民総合体育館         |
| 33 マジックジャuggling | 豊田市民総合体育館         |
| 34 パンチング         | 豊田市民総合体育館         |
| 35 スポーツクライミング    | 豊田市民総合体育館         |
| 36 スカッシュ         | 豊田市民総合体育館         |

#### 競技会場マップ（36競技 50会場 ※トライアスロンは調整中）



※⑬自転車(ロードレース)は奥三河地域で計画  
 ※⑭自転車(マウンテンバイク)は名古屋市内で計画

※競技会場は、競技エリアが国際基準に適合している施設を対象とし、県内競技団体へのヒアリング結果や観客席数などを参考にして想定。なお、競技会場は、開催までの間に、関係者との調整により変更される可能性がある。